

呉ポートピアパーク及び天応公園 の再整備に係る基本構想(案)

令和 6 年 月
呉 市

目 次

1	呉ポートピアパークの概要	1
2	呉ポートピアパークの現状と課題	2
1	利活用の状況	2
2	施設の状況	2
3	来園者のニーズ	4
3	呉ポートピアパークの再整備の方針	5
	【施設整備に当たっての考慮事項】	6
4	ゾーニング	8
1	ゾーニング設定	8
2	各ゾーンの区分及び利用イメージ	9
5	再整備における既存建物・施設等の活用方針	1 1
1	引き続き活用する建物	1 1
2	利用意向等を踏まえ活用を検討する建物	1 1
3	除却が妥当と考えられる建物	1 1
4	引き続き活用する施設・遊具	1 1
6	整備の進め方	1 2
7	公園管理運営体制の検討	1 2

1 呉ポートピアパークの概要

1 概要

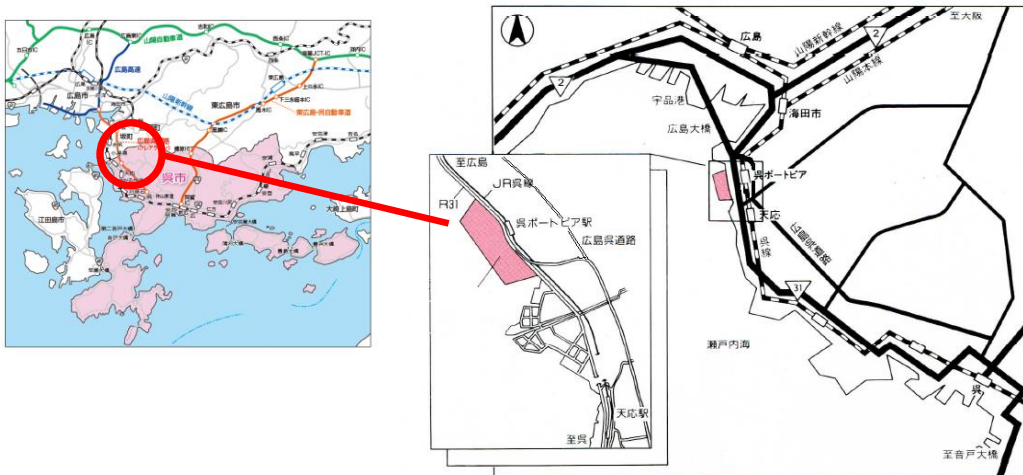
現在の呉ポートピアパークの場所に、平成4年3月に第3セクターの遊園地として「呉ポートピアランド」が開園しましたが、開園後の利用の伸び悩みにより、およそ6年後の平成10年8月に閉園しました。

その後、園内にあったアトラクション等の解体・撤去をし、無料の市民公園として再整備を行い、新生「呉ポートピアパーク」として、平成12年7月に開園しました。

呉ポートピアランド時代と比較すると、大きなオープンスペースができ、ゆとりある空間構成の中、単なる遊び場でなく、様々な活動が自由にでき、楽しみが生まれる公園として親しまれています。

また、「こども館」や「じゃぶじゃぶ池」など、低年齢層が利用しやすい施設を設置し、様々なイベントを実施するなど、ファミリー層の利用が多い公園となっています。

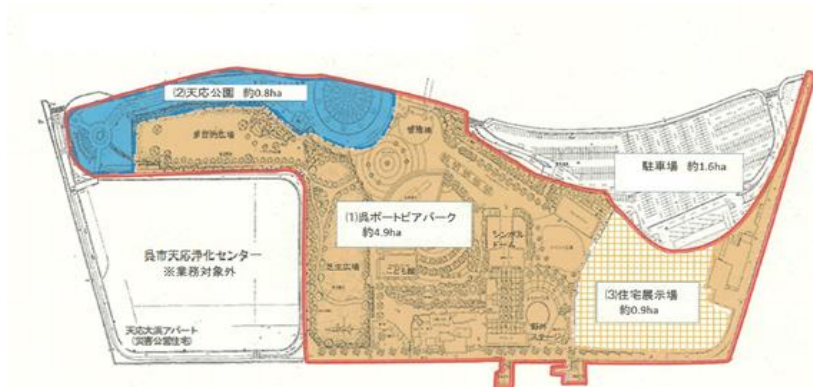
【所在地】



○所在地：呉市天応大浜3丁目

○アクセス ・（電車）JR 呉駅から 約15～20分、JR 広島駅から 約30分
・自家用車（広島呉道路（クレアライン）経由）
呉市街地方面（市役所付近）から約8分
広島方面（広島市役所付近）から約24分

【現況図】



- 呉ポートピアパーク（条例公園）
…約4.9ヘクタール
- 天応公園（都市公園）
…約0.8ヘクタール
- 住宅展示場（市有地）【現在休止中】
…約0.9ヘクタール
- 駐車場（土地開発公社からの借地）
…約1.6ヘクタール

で敷地を構成

2 呉ポートピアパークの現状と課題

1 利活用の状況

(1) 呉ポートピアパークの利用形態

地域の公園として、地域の方の運動・レクリエーションの場や小さい子どもを連れた家族の憩いの場となっています。

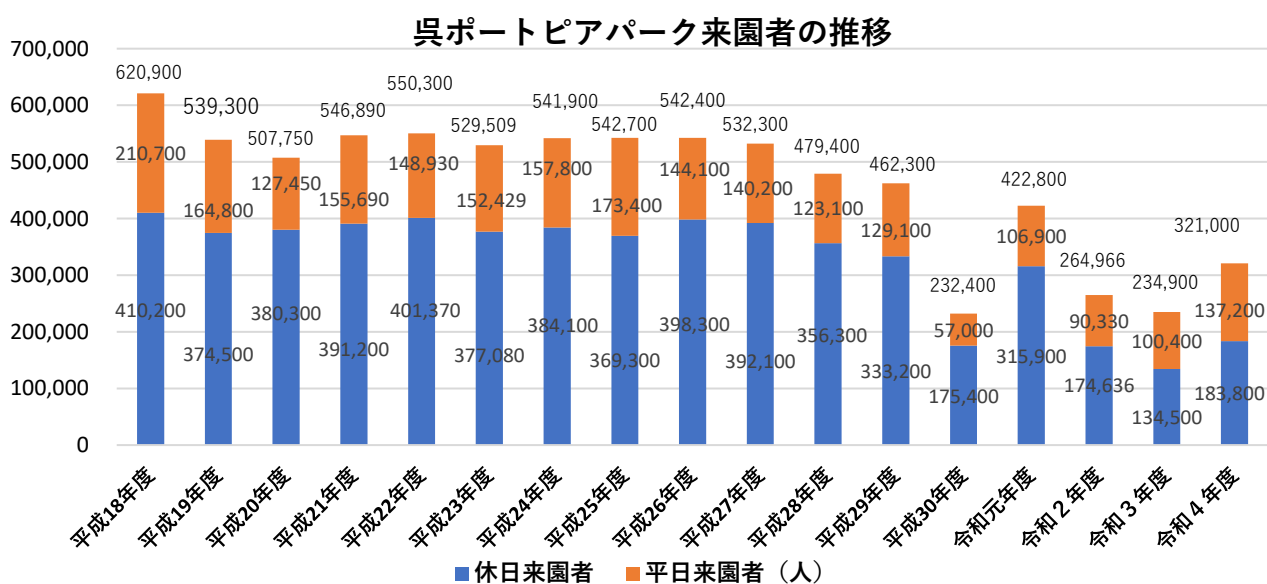
休日には、広い敷地を生かし、小さな子どもの自転車の練習の場としても活用されているほか、ふわふわドームやブレマトン広場では遊具を中心に子供連れに多く利用されています。また、じゃぶじゃぶ池は、夏季には多くの子どもでにぎわう場となっています。

また、トライアル広場に設けられたコースを使つてのマウンテンバイクの練習や、園内でバスケットボール、スケートボード、インラインスケート等のアーバンスポーツを楽しむ人の姿も多く見られます。

このほか、各種イベントにも活用され、様々な方が集う場にもなっています。

(2) 呉ポートピアパークの利用状況

呉ポートピアパークの利用者数は減少傾向にあります。また、休日の利用者数は多いですが、平日の利用者数は少ない状況です。



※平成30年度は西日本豪雨災害の発生により一時的に休園

※令和2、3年度は、新型コロナウイルス対策等により、施設などの貸出を数ヶ月にわたり休止

2 施設の状況

「芝生広場」や「ふわふわドーム」など、ニーズの高い施設もありますが、一方で利用がされず、活用されていない施設もあります。

また、建築から30年以上が経過し、園内の多くの施設の老朽化が目立つ状況となっており、破損や機器の故障などにより活用できないものがあるほか、バリアフリーに対応していないなど、改修、更新や除却が必要な施設が増加してきています。

また、護岸沿いのエリアについては、地盤沈下の影響により、除却が必要な建物があります。

さらに、園内店舗（テナント）の撤退も相次いでおり、特に令和3年3月に食事や飲料を提供するテナントが撤退して以降、新たな出店もなく、自動販売機による飲料の販売のみとなっています。

【施設写真】



多目的広場



トライアル広場



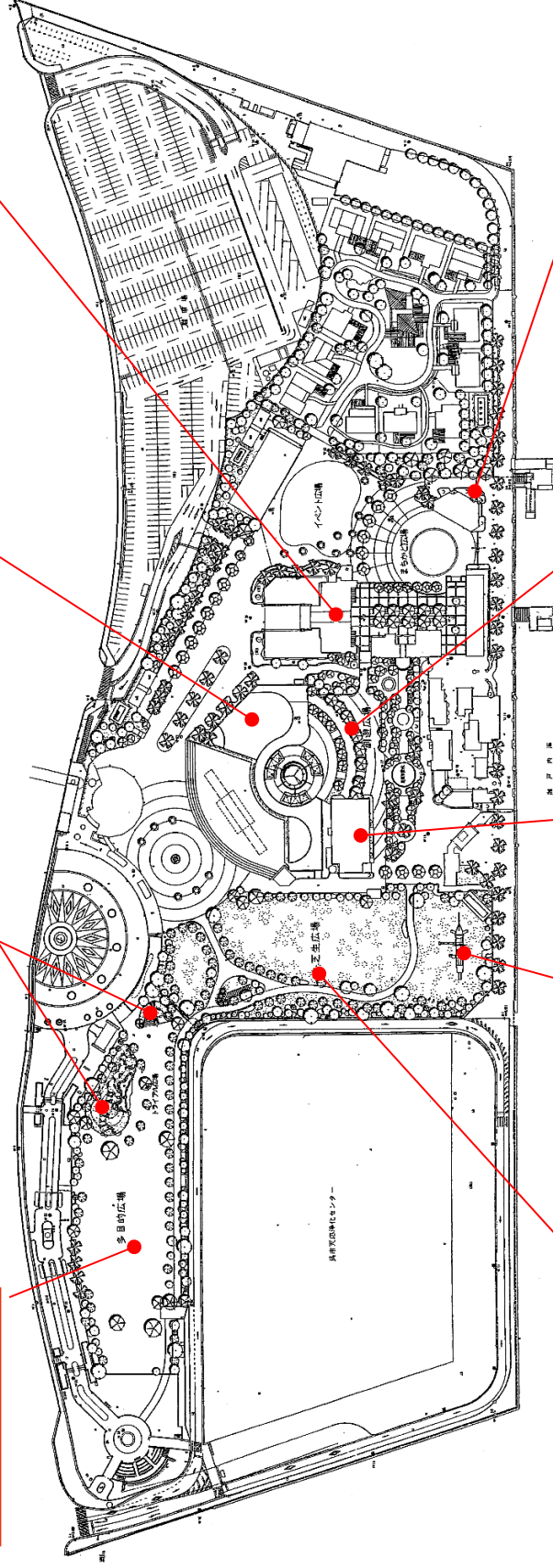
トライアル広場



じゃぶじゃぶ池



シンボルドーム



芝生広場



船型遊具



こども館



ふわふわドーム



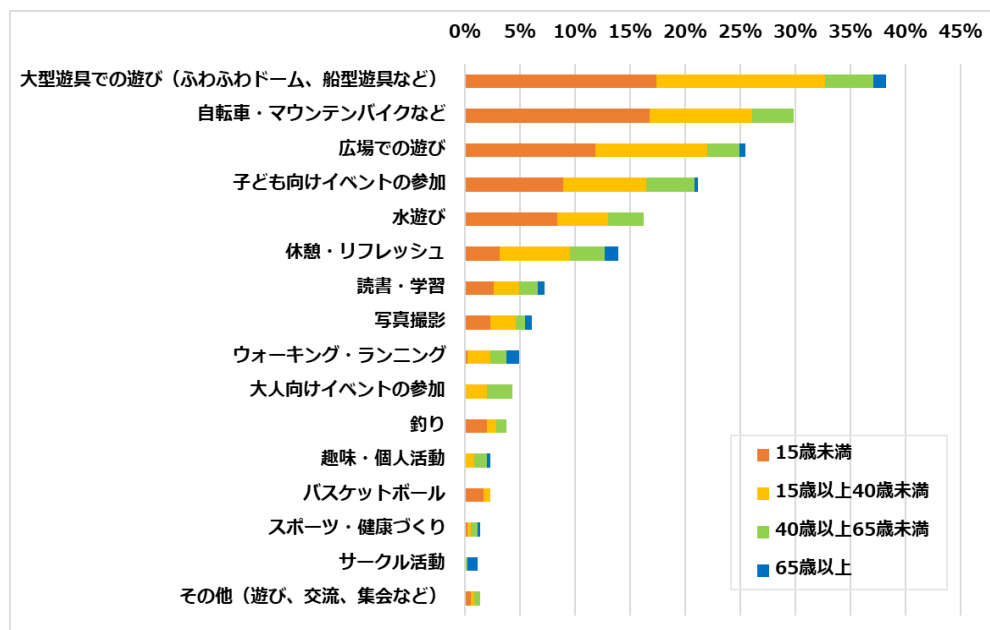
屋外ステージ

3 来園者のニーズ

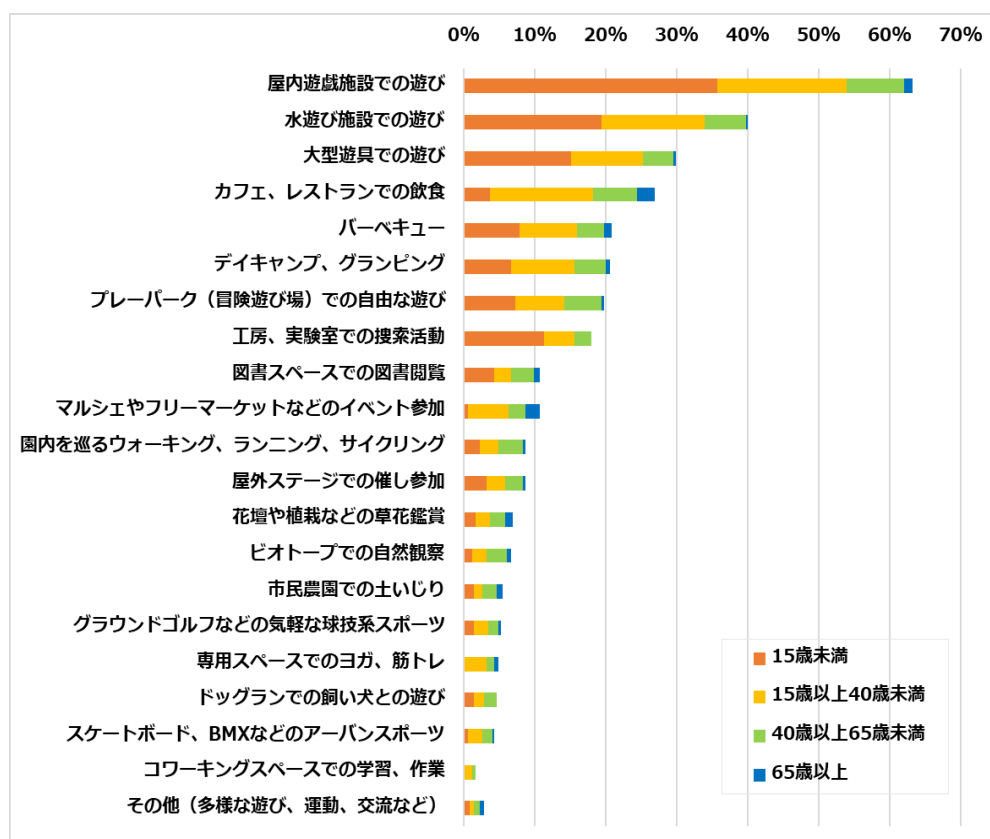
呉ポートピアパークの来園者を対象とした調査では、来園理由として、「大型遊具での遊び」や「自転車・マウンテンバイク」、「広場での遊び」などが多く、広い敷地を生かし、屋外で子どもたちがのびのびと遊べるということが呉ポートピアパークの大きな特徴となっています。

また、来園者を対象としたニーズ調査では、上記の来園理由のほかに、「屋内遊戯施設での遊び」、「水遊び施設での遊び」などの子どもの遊び場所に対するニーズが高く、上位となっています。

【来園理由】



【来園者を対象とした ニーズ調査】



【令和5年9月に実施した呉ポートピアパークの来園者に対するアンケートより抜粋】

3 呉ポートピアパークの再整備の方針

海に面し、開放感のある広大な空間が生み出す憩いや散策の場、安全な遊戯空間、無料の駐車場があることで気軽に立ち寄れるといった、呉ポートピアパークの特性とともに、市内の他の公園の機能等を踏まえ、次の方針により、市民の利用ニーズに応える取組を進めていきます。

思う存分遊べる場（呉の子どもが集い交流できる公園）

地域の魅力である瀬戸内の美しい風景に囲まれた中で、市内には少ない広々とした空間を生かして、思いきり安心して遊ぶことができ、呉の子どもが集い交流できる公園を目指します。

そのために、広い敷地を生かして屋外で思いっきり体を動かせる場づくりなど、呉の子どもが思う存分遊べる環境づくりを進めます。

さまざまな体験の場（若者や子どもたちの体験の場となる公園）

ここでしかできない、アーバンスポーツなど、趣味や関心事を体験し、夢中になれる場となる公園を目指します。

そのために、スポーツや遊びの体験ができる場を整備し、これらに触れる機会を通じて、いろいろなことを楽しみ、好奇心を育む環境づくりを進めるとともに、さまざまな活動の場所として活用していきます。

心地よいコミュニティの場（市民の憩いの場となる公園）

市民が気軽に訪れることができる場所とすることで、市民の憩いの場となる公園を目指します。

そのために、人々がくつろぎ、のんびりと過ごせる場所としての環境づくりを進め、興味・関心でつながる機会、イベントなどで人々が交流できる機会を創出し、地域に開かれた場所としていきます。

【施設整備に当たっての考慮事項】

呉ポートピアパークの再整備においては、前項に掲げる方針のほか、次に掲げる点を考慮します。

(1) 防災機能への配慮

防災用倉庫や防災トイレを設けるなど、防災機能を高める取組を進めます。また、導入施設・機能の整備に当たっては、災害時等に活用できるように、動線や配置を検討することとします。

マンホールトイレ



防災ベンチ



(2) バリアフリー化，インクルーシブな公園への取組

様々な利用者の思いを包含することで、障がいなどを理由に利用をためらうことなく、誰もが一緒に楽しく遊べるよう、バリアフリー化を進めるとともに、インクルーシブ※な視点に立った取組を進めます。

※インクルーシブ（inclusive）とは、「包括的」や「全てを含む」といった意味を表す言葉です。その意味から障がいの有無や国籍，肌の色，年齢，性別などに関係なく認め合い共生していく理念・概念をいいます。

【大型遊具などインクルーシブ要素を取り入れた遊具の例】



(3) みどりの空間の確保

来園者が園内でゆっくり過ごし、季節や風景の変化を感じられるように、樹木の適切な保全を図ります。また、快適に利用できる憩いの空間となるよう、植栽の種類や配置を検討するとともに、寝転んだり裸足で過ごせる芝生や樹木のエリアを拡大するなど「みどりの空間づくり」に取り組めます。

【芝生広場などみどり空間のイメージ】



(4) カフェ等の飲食施設の導入

現在、園内に常設の飲食店はなく、これまでのニーズ調査においても、カフェ・レストランを望む声が多くありました。

こうしたニーズに応え、園内で心地よい時間を過ごせる場所を提供するため、民間主導でのカフェや飲食スペースの設置及び移動販売（キッチンカー）が出店しやすい環境づくりを進めます。

【カフェや移動販売エリアのイメージ】



4 ゾーニング

1 ゾーニング設定

呉ポートピアパークは、エリアを限定せず自由な使い方ができる公園です。呉ポートピアパークの敷地や既存の施設の現況を生かしつつ、今後の呉ポートピアパークを市民のみなさんに活用していただくため、公園敷地内をおおまかな区分け（ゾーニング）をし、園内に下の図のように「遊び」、「スポーツ」、「憩い」及び「イベント」を中心とした四つのゾーンとします。

また、下の図中の矢印は、主動線を表しています。四つのゾーンの間に回遊をつくることにより、多様な使い方をする人々が集まり、交流が生まれる公園にします。

【ゾーニングの考え方】

(1) 遊びのゾーン

現在、じゃぶじゃぶ池、ふわふわドーム、芝生広場、こども館などの施設があり、自転車遊びによる利用など、スポーツのゾーンとのつながりのあるゾーン

(2) スポーツのゾーン

マウンテンバイクの練習などで活用されているトライアル広場や地域の方の日常の運動の場である多目的広場があり、競技による音の課題等も踏まえ、住宅地との距離を確保できるスポーツのゾーン

(3) 憩いのゾーン

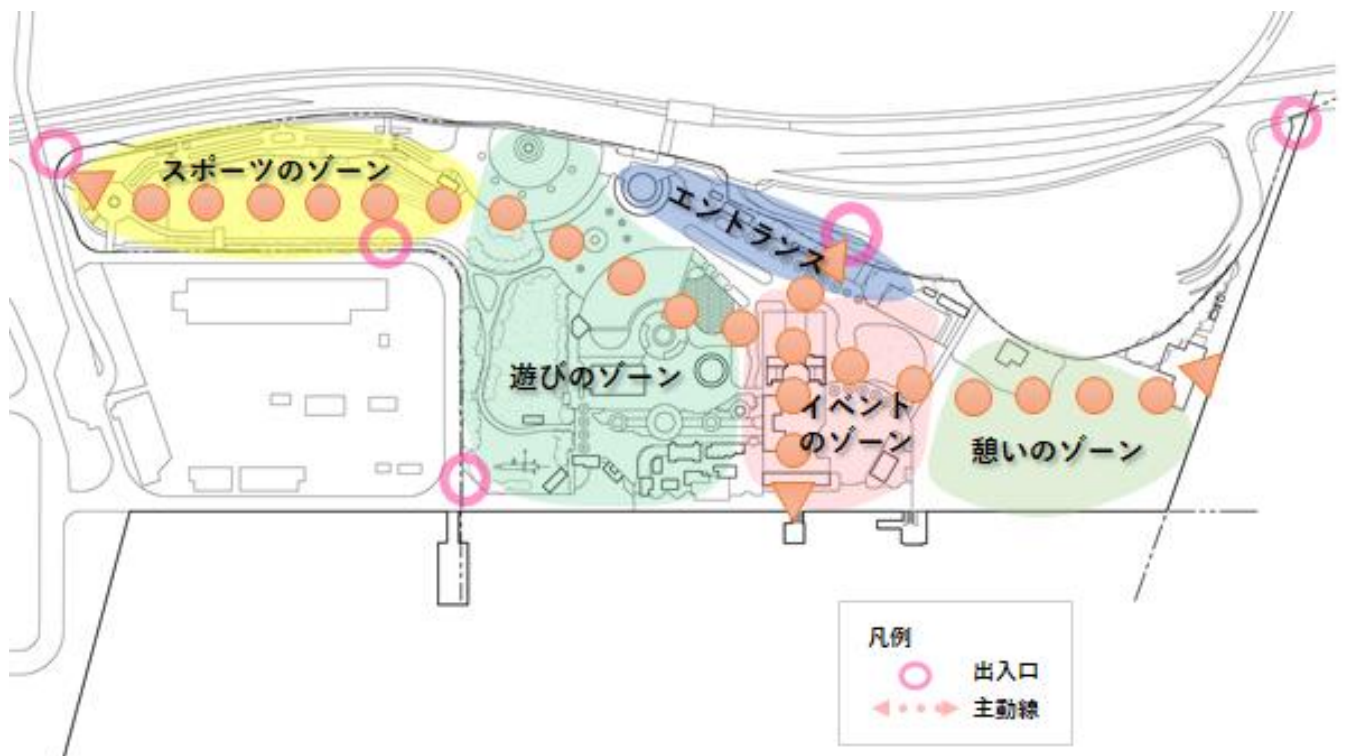
広大な景色を眺めながらゆったりと過ごせ、アウトドアライフを楽しむことのできる空間であり、既存の建物が少なく、広い空間のあるゾーン

(4) イベントのゾーン

現在イベントで活用している野外ステージやイベントガレージ等が配置されたゾーン

(5) エントランス

園内で最も人の出入りの多い駐車場の入口と、公園の情報発信ができる窓口のある管理棟及びJR呉ポートピア駅との連絡橋が集まるエントランス部分



2 各ゾーンの区分及び利用イメージ

(1) 遊びのゾーン

子どもたちが思いっきり遊べる場所を中心としたゾーンです。

また、のんびりと過ごせる芝生広場などを配置した、海への眺望を確保した広がりのある空間とします。

利用イメージ	
屋内遊び場	・小さな子どもも安全に遊べる場所 ・親子で参加できるイベント体験
図書室	・絵本、漫画などの図書の閲覧 ・読み聞かせイベント
水遊び施設	・子どもの水遊び ・夏場のにぎわいの演出
大型遊具	・子どもたちが全身を使って外でのびのび遊べる場所
芝生広場	・芝生で休憩、リラックスできる場所 ・ボール遊び
サイクリング広場	・子ども自転車のレンタル、練習 ・園内を周回できるサイクリングコース



屋内遊び場



水遊び施設

(2) スポーツのゾーン

自転車練習の聖地としての役割を継承するとともに、呉ポートピアパークに新たな魅力、楽しみを生み出すアーバンスポーツ施設など、思い切り体を動かしてスポーツができることを中心にしたゾーンです。

利用イメージ	
3 x 3 コート	・バスケットボールの練習 ・3 x 3 の試合
BMXコース	・BMXの練習 ・BMX教室、大会の開催 など
スケートボード場	・スケートボードの練習 ・スケートボード教室、大会
多目的広場	・グラウンドゴルフの練習など



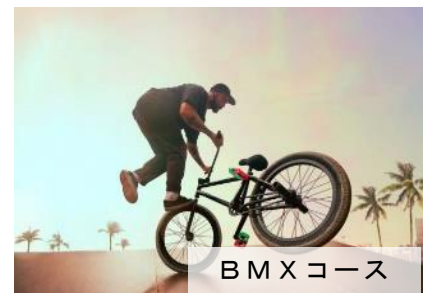
3 x 3 コート



多目的広場



スケートボード場



BMXコース

(3) 憩いのゾーン

広大な景色を眺めながら芝生の上でゆったりと過ごせ、アウトドアなどを自由を楽しむゾーンです。海への眺望を確保するほか、土地利用の柔軟性をもたせるため、建物などを設けないエリアとします。

利用イメージ	
芝生広場	・バーベキューをしながら交流できる場所 ・テントを張ったデイキャンプ体験 ・ドッグラン など



バーベキュー



デイキャンプ

(4) イベントのゾーン

様々な機会やイベントを通じて、人との交流が生まれるゾーンとします。

利用イメージ	
イベント広場	・イベントや催しをする場所 ・子ども向けのショー、音楽イベント など



イベントステージ



ヒーローショー

(5) エントランス

来園者を迎え入れ、情報を発信します。

利用イメージ	
エントランス	・来園者の迎え入れ、バッファゾーン ・キッチンカーの出店 ・フリーマーケット、ファーマーズマーケット など



エントランス



フリーマーケット



キッチンカー

5 再整備における既存建物・施設等の活用方針

【既存建物・施設位置図】



現在園内にある、建物・施設等に関しては、建物の経年劣化の状態、今後の活用等を踏まえ、次のとおり整理を行うものとします。

1 引き続き活用する建物

これらの建物については、経年劣化等は見られますが、建物の状態が比較的良好であり、また、今後も活用が見込まれることから、必要な修繕、改修等を行いながら、引き続き活用を図ることとします。

2 利用意向等を踏まえ活用を検討する建物

こども館及びシンボルドームについては、経年劣化等による影響がありますが、現在活用されている建物であることから、今後の利用意向などを考慮するとともに、修繕、改修や機能の付加等の必要性、官民連携手法の可能性などを十分に検討しながら、当面の間、活用を図ることとします。

3 除却が妥当と考えられる建物

これらの建物については、経年劣化等による影響が大きく、使用が困難又は使用に当たって修繕、改修等をすべき箇所が多く見られます。

また、現状利用がされておらず、再整備に向けて不要となる建物については、解体・除却することとします。

4 引き続き活用する施設・遊具

ふわふわドーム、船型遊具、じゃぶじゃぶ池については、経年劣化等は見られますが、施設の状態が比較的良好な状態であり、また、再整備方針にも合致し、今後も活用が見込まれることから、必要な点検、修繕等を行いながら、引き続き活用を図ることとします。

6 整備の進め方

呉ポートピアパークの整備は、次の考え方に沿って進めます。

- ・今回の再整備の対象となる呉ポートピアパークは、天応公園及び住宅展示場とあわせて約6.6ヘクタールと広大な公園であり、整備には多くの費用と時間がかかることが予想されます。
- ・また、園内全体を一度に整備しようとする場合、一定の休園期間を設ける必要があります。このため、一度に全ての整備は行わず、整備区域・整備期間を分けて段階的に整備していくこととします。
- ・整備単位については、一体的に整備することが効果的となる区域とし、まずは除却施設がなく、その他の公園利用に影響が少ないスポーツのゾーンの整備を進めます。
- ・除却予定の建物については、速やかに除却を進めます。
- ・引き続き活用する可能性のある建物・施設等については、建物の経年劣化の状態、今後の活用、その必要性の精査等を踏まえ、事業費の平準化等も考慮しながら修繕、改修等を進めます。

7 公園管理運営体制の検討

呉ポートピアパークは、現在、指定管理者制度による管理運営等を行っていますが、再整備後も、整備した施設を有効に活用していく点から、民間の創意工夫を生かした管理運営が必要となります。

再整備に当たっての官民連携の手法については、事業者の意向等も踏まえ、今後詳細な検討を進めていきます。